



チャールズ・マ
クライアント・インベストメント・ストラテジスト
グレーター・チャイナ&サウス・イースト・アジア
リテール・ディストリビューション

フライデー・メール

2016年9月23日

収穫の時期

農作物を収穫し、冬支度を始める秋の始まりを示す秋分の日となりました。中央銀行が量的緩和を始めた世界金融危機の余波から、投資家は利回り追求の動きが継続していました。今年の7月以来、**新興市場**が選好されましたが、過去3年間で初めてでした。9月初旬までは、MSCIエマージング・マーケット指数(株式)とJPM EMBIグローバル指数(債券)ともにそれぞれ7月から+7%と+3%となり反発しました。

市場の予想通り、金融政策が先週、再び注目を集めました。**米連邦公開市場委員会(FOMC)**は9月の金利引き上げを送り、**日本銀行(BoJ)**がマイナス金利政策を維持するとともに、緩和量から長短金利を誘導目標とする**金融政策の枠組みの変更**を行いました。これは、今後マネタリーベースの増加が幾分緩やかになり、インフレ上昇期待が今より上昇(より低い実質金利が継続)しない限り、緩和ペースは今よりも減速することを意味します。

これによる日本円と日本株式に対する効果は短かいかもしれません。

いずれにしても、利回り追求の動きはもうしばらく継続するかもしれません。

来週は、米国経済の4-6月期のGDPの確定値が発表されます。8月26日に発表された4-6月期の数値は、前期比+1.1%と大きく下方修正されていたことで、市場を驚かせました。現在、市場は**第4-6月期のGDPを年率+1.6%**と見えています。米国経済に対する市場の見通しは、市場予想を上回る消費支出と雇用統計が発表されたことで改善を見せました。米国の8月の新築住宅販売件数も来週発表が予定されています。2008年以來、住宅市場は米国経済の成長を支える主要な要素となっていました。低金利と雇用市場の改善により、住宅に対する需要は着実に増えています。市場コンセンサスでは、新築住宅販売件数は7月の654,000件に対して8月はわずか580,000件を見込んでいます。需要の指標とされる所有物件の空室率は、過去12年間で最も低下しています。

欧州では、**欧州委員会**が来週、9月の消費者信頼感の発表を予定しています。すでに発表されてるEU内の各主要国の消費者信頼感から、EU全体では前月よりわずかに低下すると見込まれます。EU主要国において、消費者信頼感の改善を示したのは唯一ドイツのみで、フランスは横ばいでした。スペインとイタリアの消費者信頼感も低下しました。しかし、9月の低下を考慮に入れても、EU全体の消費者信頼感も長期平均で見れば平均をかなり上回っていることは注視する必要があります。英国の4-6月期のGDPの確定値は来週発表されます。8月に発表された速報値は、前年比+2.2%の成長を示しています。最近の英国の購買担当者景気指数(PMI)が市場の予想と一致、もしくは上回っていることから、確定値は低下しないと見えています。

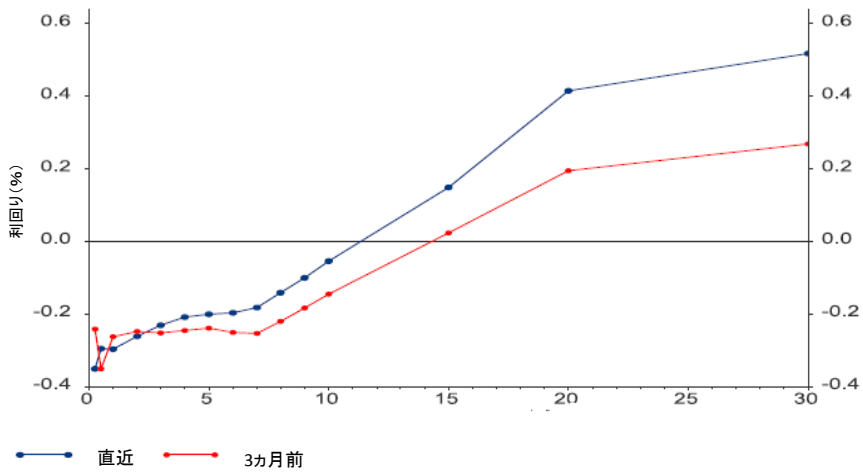
アジアでは、9月の**中国財新製造業PMI**指数も発表予定です。中国財新PMIは、中国国民統計局のPMI調査より中小企業PMIについて良い数値が出ており、前月から横ばいが予想されます。中国政府が外需の減速を相殺する財政刺激策を導入する兆しが見られます。

“テクニカル(需給バランス)の観点から、エマージング市場において、株式および債券ともに上昇トレンドが継続しており、おそらく、これは投資家センチメントの継続的な改善を示していると見られます。”

秋の収穫後、次の季節の収穫のために種をまきます。そして次の収穫まで、これらの種は寒い冬や悪天候に耐えなければなりません。同様に、投資家は市場のボラティリティを乗り切るアクティブ運用を準備することが求められます。マイナス金利環境において、リターンを得るために必要な準備なのです。

今週のチャート:

イールドカーブのスティープ化が継続 - BoJが長短金利誘導目標による金融緩和の枠組みを導入



出所: Thomson Reuters Datastream、AllianzGI Economics & Strategy。2016年9月21日時点。
過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。

【ご留意事項】

- 本資料は、Allianz Global Investors GmbH(以下、AllianzGI GmbH)の持つ金融市場の見通し等についてアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社(以下、当社)が作成した資料です。本資料のお取り扱いには御社内限りをお願いいたします
- 本資料は、金融市場について情報を提供するものであり、AllianzGI GmbH及び当社の戦略等の勧誘を行うものではありません
- AllianzGI GmbH と当社はAllianz SEのグループ会社です
- 本資料の内容には正確を期していますが、必ずしもその完全性をAllianzGI GmbH及び当社が保証するものではありません
- 本資料には将来の市場の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における当社またはAllianzGI GmbHの見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません
- 本資料に記載されている内容は既に変更されている場合があります、また、予告なく変更される場合があります
- 最終的な投資の意思決定は、商品説明資料等をよくお読みの上、お客様ご自身の判断と責任において行ってください
- 本資料には、当社がAllianzGI GmbHから対外秘扱いで入手した情報が含まれていますので、AllianzGI GmbHまたは当社の事前の承諾なく第三者に開示すること、当該資料の一部または全部の使用、複製、転用、配布等をご遠慮ください

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第424号
一般社団法人日本投資顧問業協会 加入